



6山北保環第479号

令和6年10月8日

株式会社藤田産業

代表取締役 宮脇 真有子 様

京都府山城北保健所長



産業廃棄物処理施設設置等に係る事業計画書及び周知計画書について
(通知)

京都府産業廃棄物処理施設設置等の手続に関する条例（平成26年京都府条例第15号）第5条第1項及び第6条第1項の規定により、令和6年8月20日付けで提出された事業計画書及び周知計画書について、補正又は再提出を求める事項はありませんので、同条例第5条第4項及び第6条第2項において準用する第5条第4項の規定により通知します。

つきましては、周知計画書に基づき、広告その他の周知を開始してください。

なお、周知計画書の内容を変更しようとするときは、同条例第9条第1項の規定により、あらかじめ当該変更後の周知計画書を提出する必要があります。

おって、同条例第10条第1項の規定により、事業計画書の縦覧期間満了後に周知状況報告書を提出してください。

担当 山城北保健所 環境課 東川

電話 0774-21-2913

E-mail t-higashikawa34@pref.kyoto.lg.jp

広 告 書

令和 6 年 10 月 12 日

町内会・周辺地域 各位


平素は、株式会社藤田産業に格別のご理解を賜り厚くお礼申し上げます。

この度、産業廃棄物処理施設設置等の手続に関する条例（平成 26 年京都府条例第 15 号）第 5 条第 1 項及び 6 条第 1 項の規定）により通知させていただきます。添付、事業計画書内容・広告書通り。【内容を簡略させていただきますと既存の産廃廃棄物受入処理（破碎）に石、瓦、レンガを追加させていただきます、町内会及び周辺地域の皆様には、何ら今までと変わらないと考えておりますが、下記の内容にて説明会を開催させていただきます。

記

開催日時・ 令和 6 年 10 月 21 日（月） 18 時～

場 所・ 株式会社 藤田産業本社 3 F 会議室

問い合わせ先 株式会社藤田産業 担当 黒川 

TEL : 0774-22-7919

以上

広告書

京都府産業廃棄物処理施設設置等の手続に関する条例（平成26年京都府条例第15号。以下「条例」という。）第2条第3号に規定する産業廃棄物処理施設等を行うため、条例第5条第1項に規定する事業計画書（以下「事業計画書」という。）を作成したので、次のとおり広告します。

なお、条例第2条第5号に規定する関係住民等（以下「関係住民等」という。）は、京都府山城北保健所を経由して、事業計画書について生活環境の保全上の見地からの意見を記載した書面（以下「意見書」という。）を弊社に提出することができます。

令和6年10月8日

株式会社藤田産業

1 弊社の名称、代表者の氏名、主たる事務所の所在地及び連絡先

| | |
|-----------|----------------------------|
| 名称及び代表者氏名 | 株式会社藤田産業 代表取締役 宮脇 真有子 |
| 所在地 | 京都府宇治市槇島町吹前21番地 |
| 連絡先 | TEL：0774-22-7919（担当者：黒川 学） |

2 産業廃棄物処理施設等の目的、計画地及び処理方式並びに処理する産業廃棄物の種類

| | |
|--------------|---|
| 目的 | ＜中間処理業（破碎）＞ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず並びにがれき類の処理の受入に於いて、それぞれ「廃コンクリート二次製品に限る。」「アスファルトコンクリート廃材、コンクリート廃材に限る。」との制限許可を受けておりますが今後は、ゼネコン、建設業者からの解体時や工作物除去等の際に発生した石垣・レンガ破片・瓦破片等を受入処理可能とする為に、破碎処理に係るガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず並びにがれき類の限定を解除して3Rで現在以上の循環型社会を目指したい。 |
| 計画地 | 京都府宇治市槇島町吹前21番地 ほか9筆 |
| 処理方式 | 破碎（一次破碎機・二次破碎機） |
| 処理する産業廃棄物の種類 | ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず がれき類 【石綿含有産業廃棄物及び水銀使用製品産業廃棄物であるものを除く。】 |

3 周辺地域に該当する地域

| | |
|-------------|-----------------|
| 周辺地域に該当する地域 | 宇治市槇島町（吹前協栄町内会） |
|-------------|-----------------|

4 事業計画の周知

| | |
|--------------------|---|
| 事業計画書の縦覧の場所、期間及び時間 | 縦覧の場所 株式会社藤田産業1F（宇治市槇島町吹前21番地） 宇治市環境企画課（宇治市宇治琵琶台33番地） 縦覧の期間 広告を開始した日（周知開始の日から8日後）から30日間 （土曜日、日曜日、祝日を除く） 縦覧の時間 午前9時00分から午後5時00分まで |
|--------------------|---|



京都府知事 様
京都府山城北保健所長 様

住所 京都府宇治市槇島町吹前2 1番地
事業者

氏名 株式会社藤田産業
代表取締役 宮脇 真有子

〔法人にあつては、名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地〕

連絡先 0774-22-7919
担当者氏名 黒川 学

京都府産業廃棄物処理施設設置等の手続に関する条例第5条第1項の規定により、次のとおり事業計画書を提出します。

| | |
|--|--|
| 産業廃棄物処理施設設置等の目的 | <中間処理業(破碎)>ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず並びにがれき類の処理の受入に於いて、それぞれ「廃コンクリート二次製品に限る。」、「アスファルトコンクリート廃材、コンクリート廃材に限る。」との制限許可を受けておりますが今後は、ゼネコン、建設業者からの解体時や工作物除去等の際に発生した石垣・レンガ破片・瓦破片等を受入処理可能とする為に、破碎処理に係るガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず並びにがれき類の限定を解除して3Rで現在以上の循環型社会を目指したい。 |
| 計 画 地 | 京都府宇治市槇島町吹前2 1番地 ほか9筆 |
| 産業廃棄物処理施設等の処理方式及び処理する産業廃棄物の種類 | ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くずがれき類 【石綿含有産業廃棄物及び水銀使用製品産業廃棄物であるものを除く。】 処理方式：破碎（一次破碎機・二次破碎機） |
| 産業廃棄物処理施設等の処理能力、構造及び設備 | 一次破碎機（株式会社井造機製、処理能力140 t/h） 二次破碎機（株式会社アーステクニカ製、処理能力100.9 t/h） |
| 周辺地域の生活環境の保全のための措置 | 散水設備：スプリンクラー、散水車 【既設】 遮音設備：遮音壁、防音シート 【既設】 振動防止：ゴムバランサー及びインバーターによる周波数制御により振動削減 【既設】 |
| 産業廃棄物の搬入及び搬出の時間、方法及び経路 | 搬入出時間：AM8:00～PM5:00 搬入出方法：トラック、ダンプカーによる。 |
| 産業廃棄物処理施設等を使用する日時 | AM8:00～PM5:00【月曜日～土曜日】 |
| 産業廃棄物処理施設設置等が他の法令等の規定に基づく許認可等を要するものである場合に於ては、当該他の法令等の規定に基づく許認可等の状況 | 別紙（他の法令等の規定に基づく許認可等の状況）のとおりに（現在の許認可範囲内の予定です。） |
| 備 考 | |

1 がれき類の保管上限

$$100.9 \text{ t/h} \times 8\text{h} \times 14\text{日} = 11,300.8 \text{ t}$$

2 がれき類の保管場所容量

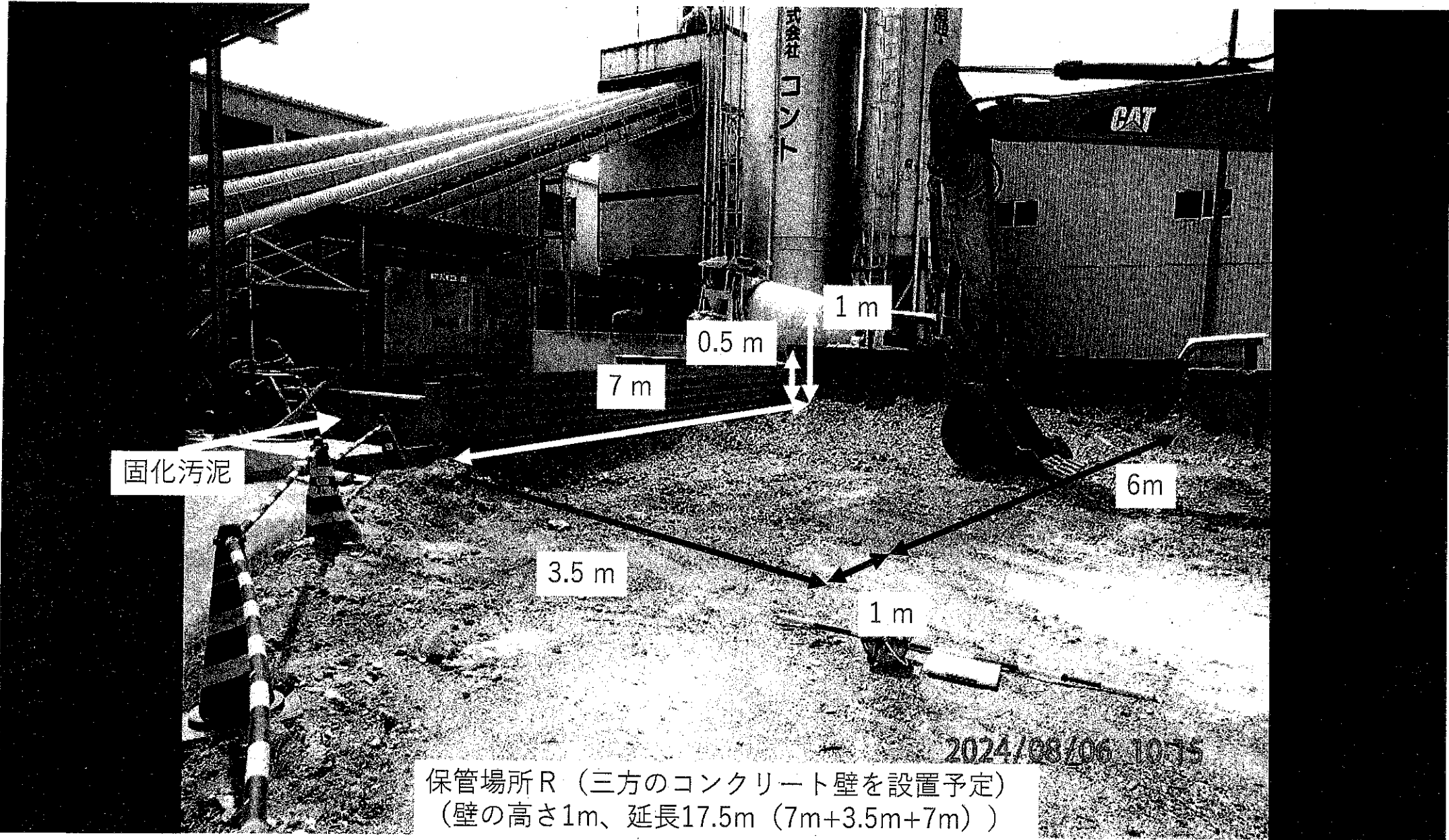
| 保管場所 | 変更前 | | | 変更後 | | |
|------|---------------------|---------|---------|---------------------|---------|---------|
| | 産廃の種類 | 容量(m3) | 重量(t) | 産廃の種類 | 容量(m3) | 重量(t) |
| A | がれき類 (コンクリート) (処理前) | 759.2 | 1,123.6 | がれき類 (コンクリート) (処理前) | 759.2 | 1,123.6 |
| B | がれき類 (コンクリート) (処理前) | 654.0 | 967.9 | がれき類 (コンクリート) (処理前) | 654.0 | 967.9 |
| K | がれき類 (コンクリート) (処理前) | 132.2 | 195.6 | がれき類 (コンクリート) (処理前) | 132.2 | 195.6 |
| L | がれき類 (コンクリート) (処理前) | 94.5 | 139.8 | がれき類 (コンクリート) (処理前) | 94.5 | 139.8 |
| | 処理前 小計 | 1,639.9 | 2,426.9 | 処理前 小計 | 1,639.9 | 2,426.9 |
| M | がれき類 (コンクリート) (処理後) | 128.4 | 190.0 | がれき類 (コンクリート) (処理後) | 128.4 | 190.0 |
| N | がれき類 (コンクリート) (処理後) | 481.1 | 712.0 | がれき類 (コンクリート) (処理後) | 481.1 | 712.0 |
| O | がれき類 (コンクリート) (処理後) | 108.0 | 159.8 | がれき類 (レンガ、瓦) (処理後) | 108.0 | 159.8 |
| P | がれき類 (コンクリート) (処理後) | 171.0 | 253.0 | がれき類 (コンクリート) (処理後) | 171.0 | 253.0 |
| R | | | | がれき類 (レンガ、瓦) (処理前) | 11.4 | 16.8 |
| | 処理後 小計 | 888.5 | 1,314.8 | 処理後 小計 | 899.9 | 1,331.6 |
| | 合計 | 2,528.4 | 3,741.7 | 合計 | 2,539.8 | 3,758.5 |

R (追加するがれき類 (レンガ、瓦) 保管場所)

| | | | |
|--------|-----------------------|--------|----------------|
| 奥の直方体 | 幅3.5m×奥行6m×高さ0.5m | 10.5 | m ³ |
| 手前の三角柱 | 幅3.5m×奥行1m×高さ0.5m×1/2 | 0.875 | m ³ |
| 合計 | | 11.375 | m ³ |

| | | |
|---------|------|------------------|
| がれき類の比重 | 1.48 | t/m ³ |
|---------|------|------------------|

| | | |
|------------------|------|---|
| 追加するがれき類の保管場所の重量 | 16.8 | t |
|------------------|------|---|



固化汚泥

7 m

0.5 m

1 m

3.5 m

1 m

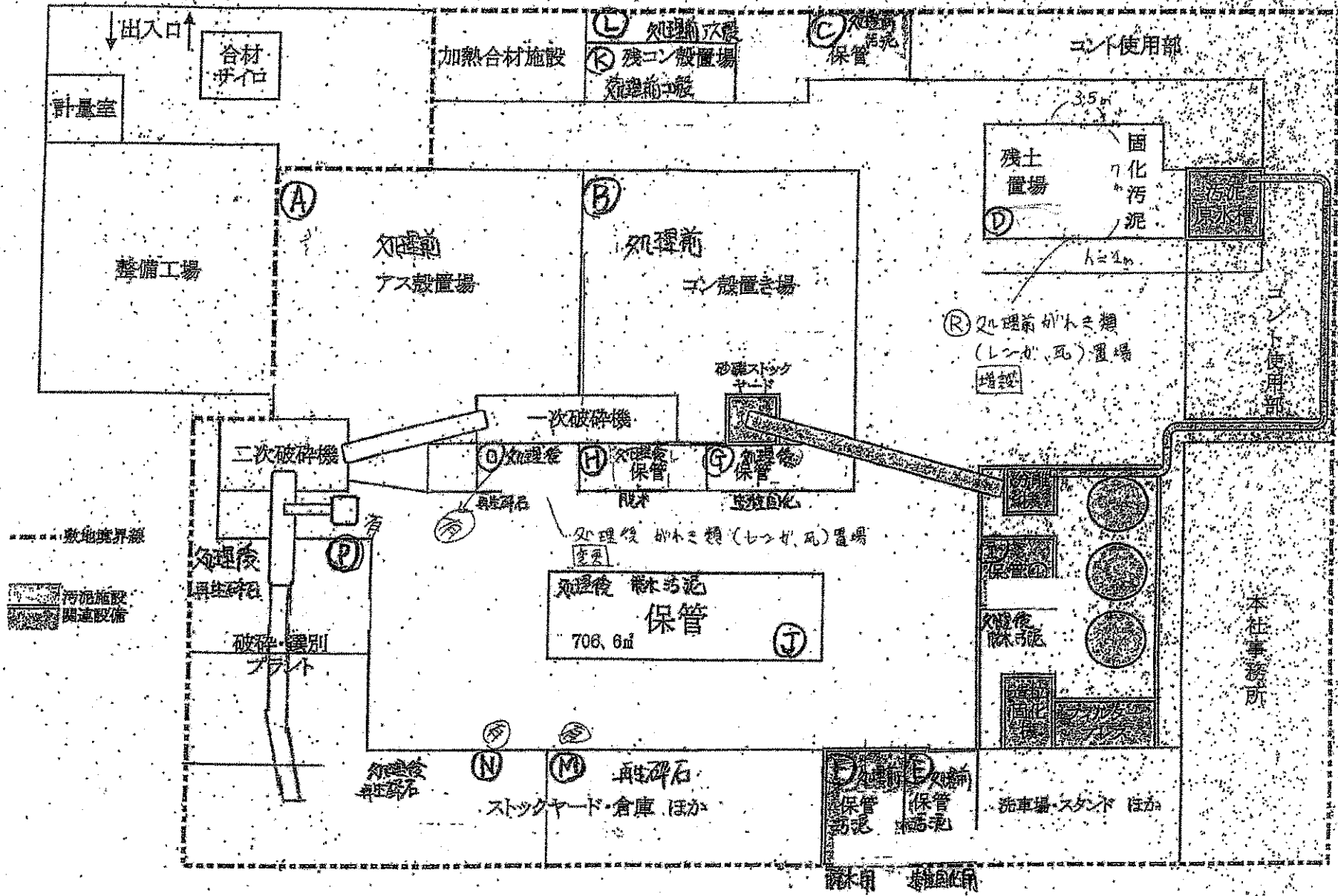
6 m

2024/08/06 10:55

保管場所R (三方のコンクリート壁を設置予定)
(壁の高さ1m、延長17.5m (7m+3.5m+7m))

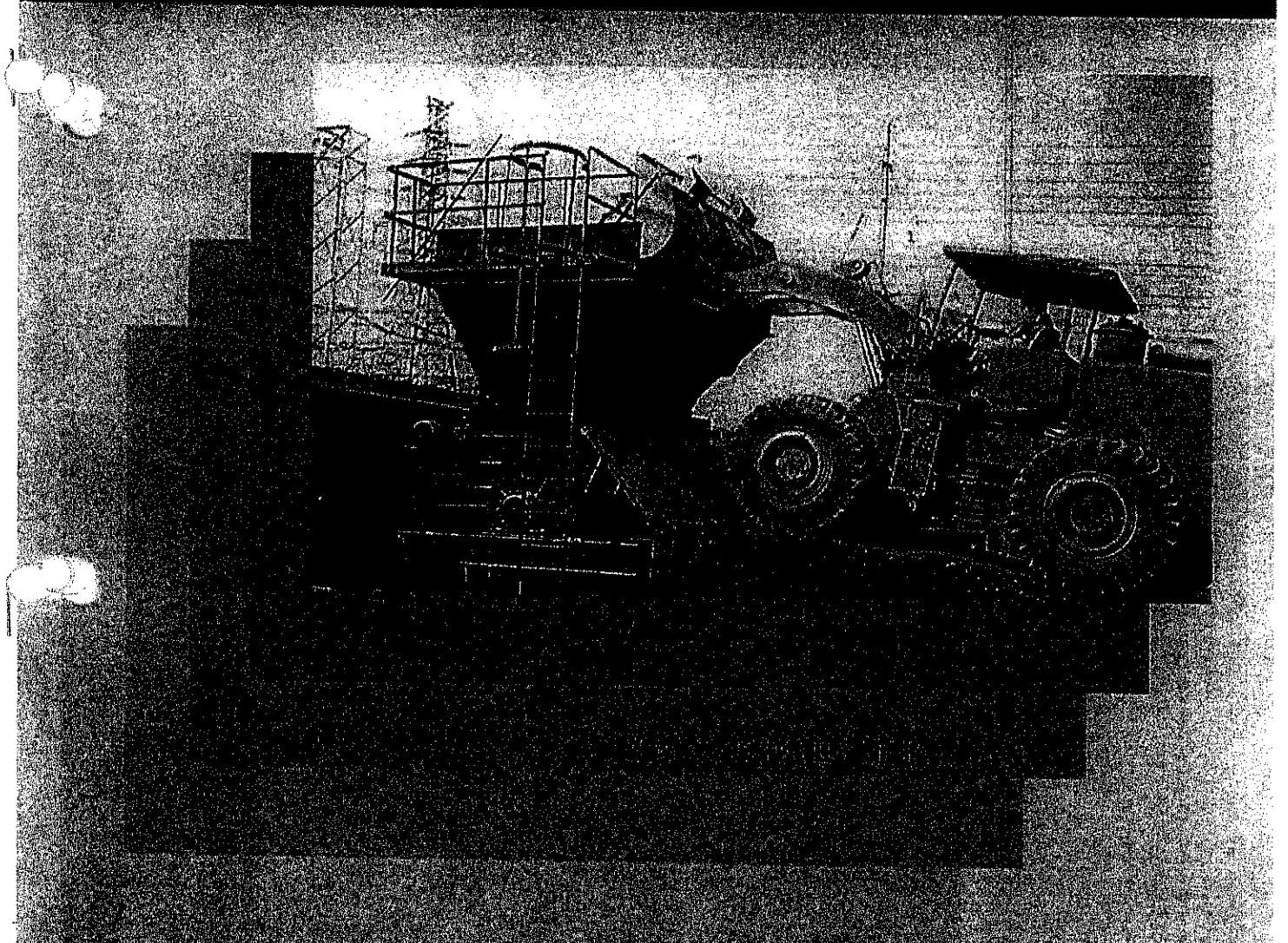
場内配置

汚泥処理施設



YZK 解碎機

(實用新案特許)



株式会社 安井造機

YZK6080SRⅢS型解砕機仕様

| | |
|-----------|---------------------------------------|
| 構造 | 次葉組立図を御参照願います |
| 投入方式 | ショベルカー直投入式 |
| 能力 | 80 ~ 110 T/H |
| 受入口の大きさ | 1820W × 1930 L |
| 解砕最大サイズ | 400 T × 1200 \square |
| 解砕後の製品 | 250 \square ~ 0 |
| 解砕対称物 | AS塊・CON塊 |
| 本体外郭寸法 | 3100W×4300L×2130H |
| ホッパーの大きさ | 1820W×2220L×1700H(貴社設計による) |
| 動力 | 45Kw-4P(屋外)×2台 |
| ローター回転数 | 3.92RPM |
| ローター寸法 | 25T×(880 ϕ ×800 ϕ 楕円)×2256L |
| 解砕歯 | 24個 |
| 重量 | |
| イ) 本体重量 | 21.5 TON |
| ロ) 架脚重量 | TON |
| ハ) ホッパー重量 | TON |

AS・CON塊破碎設備機器

① 一次破碎機 (株)安井造機製 1 基

YZK 6080SRⅢS型 破碎機

能力 80 ~ 110 t/h

モーター 45KW・4P×2台付き

400t×1200口の廢材を 250口~0 に破碎。

破碎齒ワンタッチ式鑄鍛品、正反転2面使用型。

他 別紙・破碎機仕様書御参照願います。

② 一次破碎機の納入、据え付け指導、試運転調整とし、据え付けに関する人工、クレーン車等は、含みません。

又、設備設置に伴う各機器、及び工事並びに制御盤、電気工事、散水装置等は含みませんので、考慮願います。

衝撃破碎のロングセラー機。 豊かな実績と技術で応えます。

インペラブレーカーは、衝撃破碎のため、従来の圧縮力による破碎に比べ、優れた粒形が得られます。

インペラブレーカーKAP型は、打撃板の耐摩耗性と寿命を向上させ、ロータを簡単な構造とし、また、衝突板の保守・点検を容易にしています。

良質の粒形と、優れた粒度

破碎された製品の形状は、立方形に近く、他の圧縮力による破碎に比べ、粒形が優れています。

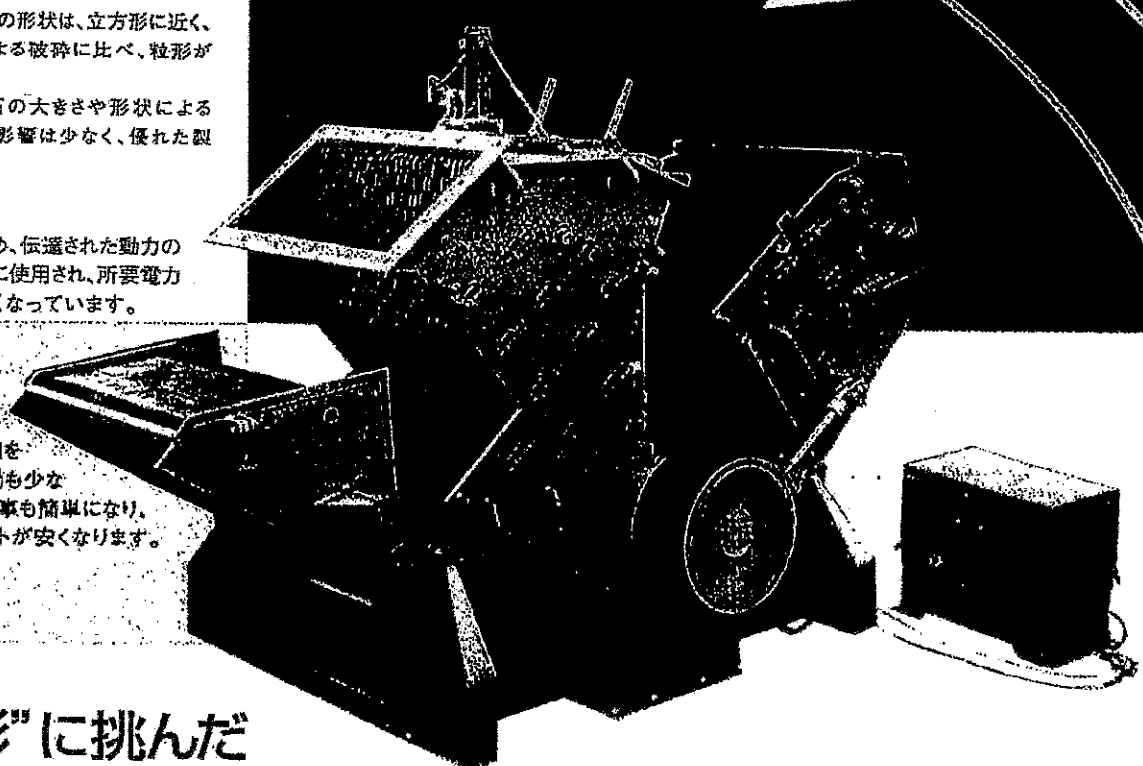
また、投入原石の大きさや形状による製品粒度への影響は少なく、優れた製品が得られます。

省電力に効果

衝撃破碎のため、伝達された動力の大部分が破碎に使用され、所要電力のムダが少なくなっています。

コンパクトで 据付も容易

コンパクトで、すから据付面積をとらず、また振動も少ないため、基礎工事も簡単になり、イニシャルコストが安くなります。



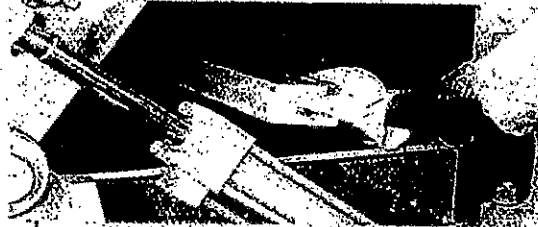
“粒形”に挑んだ
衝撃破碎機

インペラブレーカー(KAP型) Impeller Breaker(KAP Type)

(特許・実用新案)

インペラーブレーカー

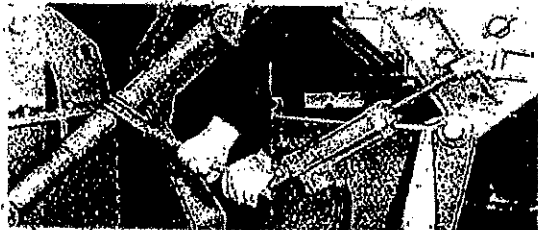
■容易な打撃板・ライナ交換



1 打撃板はボルト不要の差込み式ですから、取付け、取外しが容易で、速やかに反転または交換できます。



3 ライナの形状はほとんど正四角形。反転性・交換性があり、また取付けもコッター方式ですから、取換えが簡単で、経済的です。



2 ケーシング閉閉は、小型機はラチェット式ネジジャッキで、大型機は油圧ジャッキで行ない、打撃板やライナの交換が容易です。



4 衝突板は破砕効率のよい形状とし、耐摩耗性に優れた特殊鋼の一体構造としています。また、さらに優れたタフトクロームも使用できます。

■標準機種と処理能力(KAP型)

| 型 式 | 電 動 機 (kW×Pole) | 処 理 能 力 (t/h) | | | 機 械 外 形 最 大 寸 法 (長さ×幅×高さ, mm) |
|-----------|--------------------|---------------|-----------|-----------|----------------------------------|
| | | ロータ周速 (m/s) | | | |
| | | 21 | 25 | 30 | |
| KAP-25N | 30 × 6 | 30 ~ 33 | 28 ~ 31 | 25 ~ 28 | 1,530 × 1,710 × 1,700 |
| KAP-35N | 37 × 6 | 42 ~ 46 | 40 ~ 44 | 36 ~ 40 | 1,820 × 1,890 × 2,000 |
| KAP-45N | 55 × 6 | 56 ~ 62 | 53 ~ 58 | 47 ~ 52 | 1,820 × 2,230 × 2,250 |
| ☆ KAP-55N | 75 × 8 | 100 ~ 110 | 95 ~ 105 | 85 ~ 94 | 2,375 × 2,450 × 2,250 |
| KAP-65N | 110 × 8 | 150 ~ 165 | 143 ~ 157 | 127 ~ 140 | 2,375 × 2,450 × 3,350 |
| KAP-75N | 150 × 8 | 215 ~ 235 | 205 ~ 225 | 180 ~ 200 | 3,030 × 3,440 × 3,000 |
| KAP-85N | 190 × 8 | 285 ~ 315 | 270 ~ 295 | 240 ~ 265 | 3,030 × 3,740 × 3,000 |
| KAP-95 | 220 × 10 | 335 ~ 370 | 320 ~ 350 | 280 ~ 310 | 3,750 × 3,600 × 4,250 |
| KAP-105 | 280 × 10 | 450 ~ 495 | 425 ~ 465 | 375 ~ 410 | 3,750 × 4,100 × 4,250 |

(注) 1. 処理量は、原石の種類によって異なります。
2. 本表は、供給サイズ100mm以下の安山岩程度の破砕能力を示します。



安全に関する
ご注意

製品を安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください。正しい取扱いを行わないと事故、火災、感電、故障などにより死亡やケガにつながる恐れがあります。

カタログ上のご注意：●本カタログに記載の図面・性能などは、仕様により異なってきます。また、記載内容は、改良のため予告なく変更されることがありますので、あらかじめご了承ください。●掲載の写真はカタログ用に撮影したもので、彩色・付属装備等は実際のものとは異なる場合があります。

● お問い合わせ先

株式会社アーステクニカ

東京本社 破砕機営業部東京グループ Tel:(03)6222-3002
代表 Fax:(03)6222-3103
破砕機営業部資源グループ Tel:(03)6222-3003
産業機械営業部 Tel:(03)6222-3164
〒104-0038 東京都中央区新川1-22-11 永代ビル

関西支社 破砕機営業部関西グループ Tel:(06)8346-0446
代表 Fax:(06)8346-0440
産業機械営業部 Tel:(06)8346-0447
〒630-0004 大阪府北区堂島浜2-1-8 古河浜西ビル

北海道支店 Tel:(011)271-7811 Fax:(011)271-7814
〒060-0003 札幌市中央区北三条西4-1-1 日本生命札幌ビル

東北支店 Tel:(022)261-9810 Fax:(022)265-0587
〒980-0811 仙台市青葉区一番町1-2-25 仙台NSビル

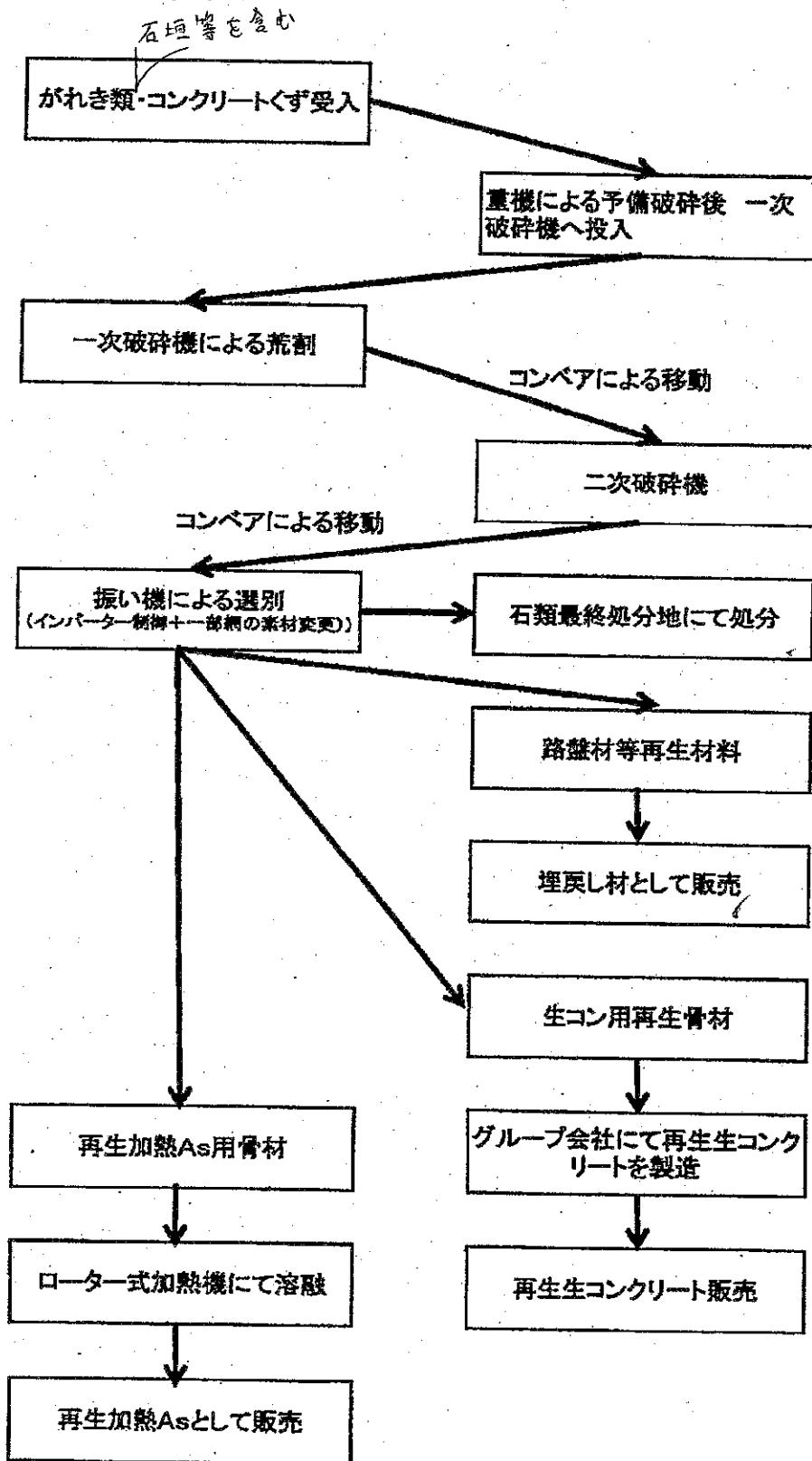
中部支店 Tel:(052)684-6014 Fax:(052)684-6016
〒450-0003 名古屋市中村区名駅南2-14-19 住友生命名古屋ビル

四国営業所 Tel:(0877)64-9333 Fax:(0877)64-9330
〒763-0023 丸亀市本町70-1

中国支店 Tel:(082)212-0901 Fax:(082)228-6118
〒730-0013 広島市中区八丁堀16-11 日生広島第二ビル

九州支店 Tel:(092)431-9955 Fax:(092)431-9956
〒812-0012 福岡市博多区博多駅中央街1-1 新幹線博多ビル

処理フロー図



処理フロー図（レンガ・瓦）

